



Child Safety Nature Leader

C S N L



「やっちゃだめ」より「やってみよう」って言える
子供の好奇心とやる気を引き出せる保育士をになりませんか？

屋外活動でも室内保育でも活かせる



CSNLのポイント①

一体験を通して子供の学びを最大限に引き出せる保育士の育成一



今多くの私立園が自然保育の考え方を取り入れています。自然の中はリスクもありますが、季節や命、自然と人との繋がりなど体験を通して多くを学ぶ事ができます。自然と言っても山や森に限定されるわけではありません。都市にある保育園でも工夫一つで体験をと通した学びを提供する事ができます。

CSNLのポイント②

一リスク予見し、安全に保育するスキルの習得一

こどもの「やってみたい」を叶えるには、保育士の安全管理スキルが必要です。

アレルギー対応（エピペン実習）、動植物、天候、など様々な視野でリスクと、それに対応するスキルについて学びます。



CSNL講習スケジュール

	18日	28日
AM	〈講習〉 ・自然保育って何 〈実習〉 ・アイスブレイク ・レクリエーション	〈実習〉 ・リアルシチュエーショントレーニング 自然保育の現場で起こる様々な場面を類似体験し、子どもたちへの寄り添い方や保育士同士の連携のあり方、救急法などを実践形式で学んでいきます。
PM	〈実習〉 ・危険予知トレーニング ・リスクをどう分析、評価し体験するか	



実践とグループワークがメイン

座学で学ぶ時間は最小限に、多くの時間をアクティビティやグループワークを行い、受講される方自身も体験を通して学びを実感していただけます。

状況が合えば、近くの公園で、実践を行う事もあります。



もしも危険なものを見つけたら！？

もしも、屋外活動中に危険なものを見つけたら、あなたはどのような対応をしますか？安全を守るのももちろんですが、そこから何を学ぶのかも大切です。講習では危険を回避するだけでなく、子どもたち自身が次から自分の身を守るように、リスクからの学びも考えていきます。

講習会日程

実施日程 11月29日（土）・30日（日） 10:00～16:00

会場 小田原短期大学 体育館

受講料 37,000円 ➡ **24,200円** 三幸学園特別価格

定員 限定30名（最小10名）

受講生の声

学習効果の満足度 (98.9%)

講習内容の満足度 (99.2%)

受けてよかった！の声多数

この講習を受けなければやってしまっていた間違った行動がたぐさ少なかった。

・実習に行ってからこの講習を受けると、危険は常に付きまといながら子どもたちが安心して遊べるように私達保育者がやるべきことについてたくさん学べて本当に良かったと思いました。

子どもが怪我をしてもすぐに突っ込まない、周りを見てから子どもの安全を確保する。

この講習を受けなければやっていただろうなと思うことばかりで今後の実習等でもたくさん活かしたいと思いました。

2日間という短い間でたくさんの事を学び成長出来ました。ありがとうございました。

危ないからと止めてしまうのは簡単。どうしたらリスクを減らして色々な体験をさせられるか、保育士の工夫が子供の成長につながる事を実感しました。

・今までの私はリスクがあったとしてもそれを回避することが何より大切だと思っていました。

しかし、回避することが大切になる場合もあるけれど、時には子どもたちに何が危険でいけなかったのかなどを考えさせることが大切だと気がつくことができました。

何が子どもたちにとってプラスになるのか、考えていこうと思えた講習になりました。

・自然の中で保育するにあたってどんなリスクがあるか学び、実際に外に出て公園に向かう途中にどんなリスクがあるのか、公園でカードを使いグループワークをしながら自然と触れ、シナリオ練習でいろんな場合を想定したりエビデンスの練習もできて良かったです。

・子どもの目線になって考えることが大切だということがわかりました。危ないからと止めてしまうことは簡単ですがどのようにしたらリスクを減らし、いろいろな体験をすることができるようにできるのか工夫することが子どもの成長につながるのだと思いました。

一般社団法人 日本コミュニケーション教育協会

TEL: 03-5909-7770 (平日9:00～17:00)

〒160-0023 東京都新宿区西新宿1-23-7 新宿ファーストウエスト7F